



2019年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社 プラコー
代表者名 代表取締役社長 黒澤 秀男
(JASDAQ・コード6347)
問合せ先 総務・経理部部长 山崎 正彦
(電話048-798-0222)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2018年5月11日に開示いたしました2019年3月期個別業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)と本日公表の実績において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2019年3月期 通期個別業績予想との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 3,300	百万円 207	百万円 195	百万円 135	円 銭 51.43
実績値(B)	2,990	401	401	272	103.12
増減額(B-A)	△309	194	206	137	
増減率(%)	△9.4	93.8	106.0	101.6	
(ご参考) 前期通期実績 (2018年3月期)	3,428	207	213	152	57.94

(注) 当社は2019年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。当事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 業績予想との差異理由

2019年3月期の業績につきましては、継続的に推し進めております原価率改善への取組みの効果により営業利益、経常利益、当期純利益が前回発表予想を上回りました。

売上高につきましては、若干の機械の検収時期が翌期に変更されたことに伴い、当初の業績予想に差が発生いたしましたが、積極的な業務改善により、設計、加工段階での効率化が進み、コストが抑制され、当期純利益は創業以来の最高益となりました。

なお、詳細につきましては、本日公表いたしました「2019年3月期 決算短信(非連結)」をご参照ください。

以 上